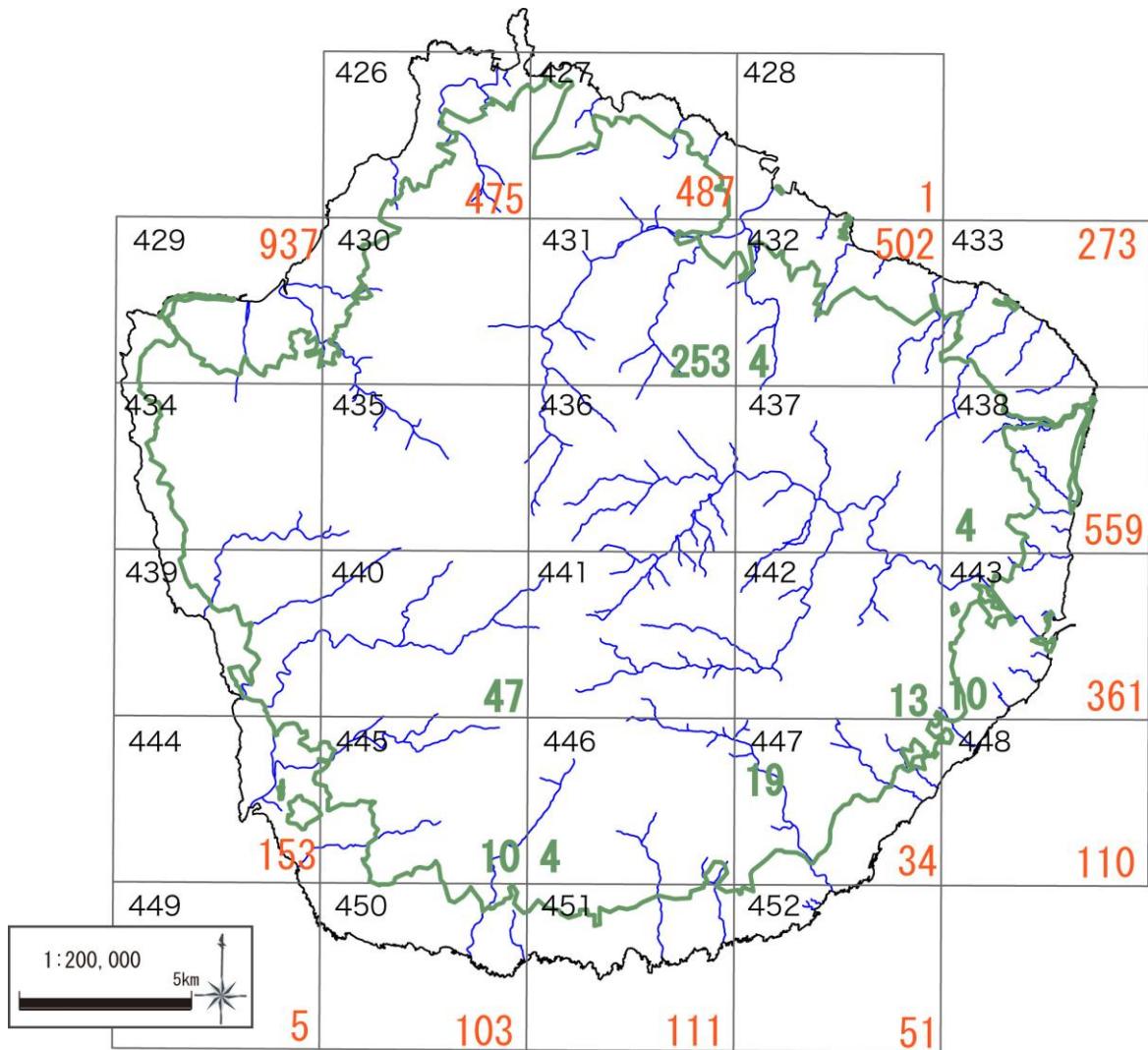


# 平成 25 年度ヤクシカ捕獲実績



民有林、町有林内捕獲数：4,162 頭

国有林内捕獲数：364 頭

図 1 平成 25 年度ブロック別、メッシュ別捕獲頭数

表 1 ヤクシカの雌雄別捕獲数の推移

区分	年度	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
狩猟	オスジカ	0	0	0	0	0	0	0	110	127	361	20
	メスジカ	0	0	0	0	93	114	155	140	189	353	13
(頭)	小計	0	0	0	0	93	114	155	250	316	714	33
有害	オスジカ	193	165	246	218	117	97	181	801	1,131	1,823	1,922
	メスジカ	103	146	48	150	159	108	144	897	1,159	1,993	2,571
(頭)	小計	296	311	294	368	276	205	325	1,698	2,290	3,816	4,493
捕獲合計 (狩猟+有害)	オスジカ	193	165	246	218	117	97	181	911	1,258	2,184	1,942
	メスジカ	103	146	48	150	252	222	299	1,037	1,348	2,346	2,584
(頭)	合計	296	311	294	368	369	319	480	1,948	2,606	4,530	4,526

## 国有林の林道別のヤクシカ捕獲効率（CPUE）等の推移

平成24年度、25年度における河川界単位の集落別（民有林）、林道別（国有林）、猟種（わな猟・銃猟）別の有害鳥獣捕獲における捕獲数を表1に示す。

表1 平成24、25年度の有害鳥獣捕獲における河川界単位の集落・林道別、猟種別の捕獲数

河川界No.	集落・林道名	民国区分	猟友会区分	捕獲数（平成24年度）			捕獲数（平成25年度）		
				わな	銃	計	わな	銃	計
1	宮之浦	民	上屋久	73		73	88		88
	楠川	民	上屋久	150	12	162	186	17	203
	楠川前岳林道	国	—	15		15	9		9
	榑川	民	上屋久	164	1	165	263	3	266
	榑川林道	国	—	1		1	14		14
	小瀬田	民	上屋久	26	1	27	37	6	43
	第二小瀬田林道	国	—	2		2	39		39
	小瀬田林道	国	—	19		19	0		0
	長峰	民	上屋久	326	22	348	159	47	206
	永久保	民	屋久町	30	177	207	200	13	213
	船行	民	屋久町	2	8	10	74	4	78
	船行林道	国	—	15		15	8		8
	松峰	民	屋久町	52	26	78	215	13	228
	鍋山林道	国	—			0	24		24
安房	民	屋久町	131	0	131	25	0	25	
2	安房	民	屋久町	69	11	80	37	5	42
	春牧	民	屋久町	81	12	93	29	8	37
	平野	民	屋久町	0	5	5	75	6	81
	中瀬川林道	国	—	7		7	19		19
	高平	民	屋久町	2	3	5	28	4	32
	安房林道63支線	国	—	3		3	4		4
	麦生	民	屋久町	1		1	0		0
4	原	民	屋久町	0		0	20		20
	尾之間	民	屋久町	21		21	41		41
	小島	民	屋久町	253		253	100		100
	林道南部線	国	—	3		3	8		8
平内	民	屋久町	4	2	6	78	0	78	
5	湯泊	民	屋久町	39	84	123	11	26	37
	湯泊林道	国	—	30		30	2		2
	中間	民	屋久町			0	20	5	25
	中間林道	国	—	3		3	1		1
	栗生	民	屋久町		9	9	70	3	73
栗生支線	国	—			0	5		5	
6	栗生	民	屋久町	0		0	15		15
	小楊枝林道	国	—	6		6	66		66
7	小楊枝林道24支線	国	—	9		9			0
	栗生	民	屋久町	0	125	125	0	58	58
大川林道	国	—	33		33			0	
8	永田	民	上屋久	185	55	240	586	40	626
9	永田	民	上屋久	265	2	267	316	4	320
	吉田	民	上屋久	239		239	160	0	160
	一湊林道	国	—	97		97			0
	一湊	民	上屋久	232	15	247	233	47	280
	志戸子	民	上屋久	143	1	144	332	24	356
	志戸子林道	国	—	3		3			0
	宮之浦	民	上屋久	232	4	236	261	3	264
	桜並木道	国	—	3		3			0
宮之浦林道	国	—	41		41	96		96	
10	宮之浦自然公園	民	上屋久	103		103	109		109
	自然公園湯之子線	国	—	13		13			0
	神之川林道	国	—	110		110	126		126
	白谷林道220号	国	—			0	31		31
民有地計				2,823	575	3,398	3,768	336	4,104
国有林計				413	0	413	452	0	452
合計				3,236	575	3,811	4,220	336	4,556

（注1）（参考）平成25年度屋久島国立公園におけるヤクシカ対策基礎情報整理業務報告書（H26.3：環境省九州地方環境事務所）

（注2）上記業務（注1）にて把握した捕獲場所の特定ができた捕獲数のみ計上。

国有林では、わな猟による捕獲を実施しているが、捕獲にあたっては延べわな数やわな掛け期間、雌雄子供別の捕獲数等の記録をしている。国有林における河川界別、林道別の平成22年度～平成26年9月までの捕獲数と延べわな数を表2に示す。

表2 国有林における河川界区分、林道別平成22年度～26年9月までの捕獲数等

河川界No.	林道名	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数
1	楠川前岳林道					15	156	9	221	3	108
	榑川林道					1	6	14	341		
	第二小瀬田林道					2	78	39	1,109		
	小瀬田林道	8	1,170			19	565	0	33	5	211
	船行林道	6	1,812	14	612	15	340	8	446		
	鍋山林道			17	1,288			24	745		
2	中瀬川林道	26	1,586	5	434	7	126	19	373	9	420
	安房林道63支線			1	124	3	20	4	112	4	231
4	林道南部線					3	158	8	311		
5	湯泊林道	10	630			30	645	2	114		
	中間林道					3	50	1	113		
	栗生支線							5	254		
6	小楊枝林道	3	651			6	101	66	806	29	748
	小楊枝林道24支線					9	153				
7	大川林道	106	5,733	78	4,085	33	586				
9	一湊林道					97	514				
	志戸子林道					3	41				
	桜並木道					3	104				
	宮之浦林道	185	4,876	144	5,104	41	849	96	1,116	112	1,065
10	自然公園湯之子線					13	67				
	神之川林道	123	2,745	43	1,840	110	1,069	126	665	22	134
	白谷林道220支線	26	1,104	4	124			31	496	50	704
	計	493	20,307	306	13,611	413	5,628	452	7,255	234	3,621

(注) 平成26年度は平成26年4月～9月期間の捕獲数。捕獲数には、職員実行による捕獲の外、調査捕獲(H24・25年度)、猟友会等との協定に基づく捕獲(H25年度)も含む。

国有林における年度別の延べわな数と捕獲数の関係を図1に、林道別の延べわな数と捕獲数との関係を図2に、林道別、年度別の捕獲効率C P U E (捕獲数/延べわな数)との関係を図3に示す。

図1より、平成22年度及び23年度は、延べわな数に対する捕獲数の割合が少なかったが、平成24年度及び25年度は多くなっている。

図2より、同じ位に延べわな数が多くても宮之浦林道の方が大川林道に比較し捕獲数が多い。また延べわな数は中庸だが神之川林道では比較的捕獲数が多い結果となっている。

図3より、C P U Eは平成22年度及び23年度は低く、効率的な捕獲は難しかったが、わな掛け技術が向上した等の理由により、多くの林道で平成24年度はC P U Eが高くなった。平成25年度及び26年度(9月まで)は、はっきりしたことは言えないが、C P U Eが低くなった林道が多く、一方、宮之浦林道のように高くなった林道もある。平成25年度以降のC P U Eの低下は、捕獲技術が向上したにも係らず捕獲しづらくなったことを示すと思われる、この傾向が該当林道における生息数の減少によるものなのか、くくりわなに慣れたヤクシカが増え警戒心が増加した結果なのか等、他の要因も含め検討を行う必要がある。

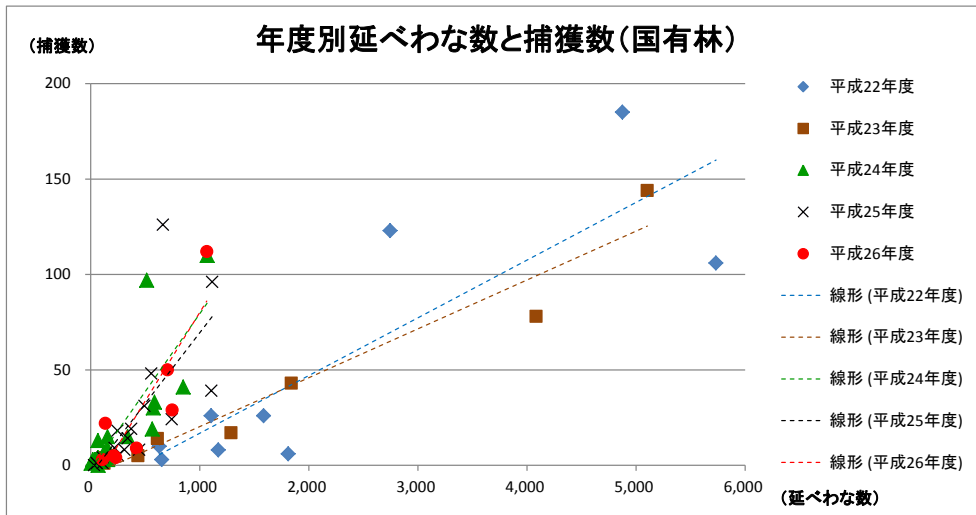


図1 国有林における年度別の延べわな数と捕獲数の関係

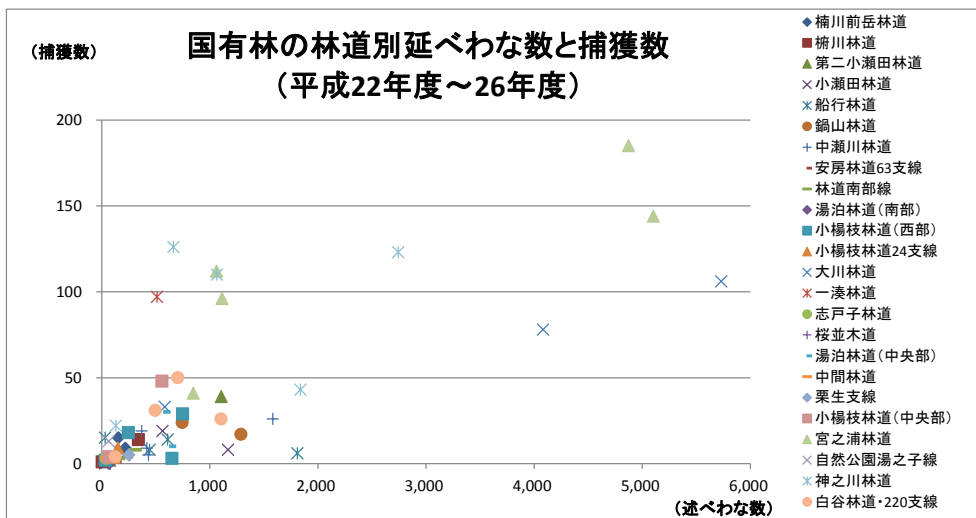


図2 国有林における林道別の延べわな数と捕獲数との関係

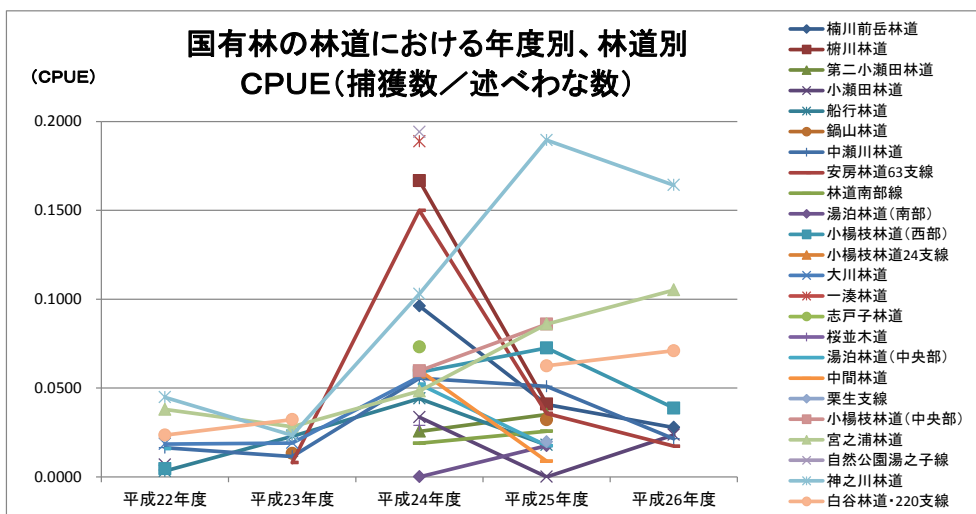


図3 林道別、年度別の捕獲効率CPUE（捕獲数／延べわな数）との関係  
 (注) 平成26年度は平成26年4月～9月期間の数値を使用。

また、図4、5に、平成24年度、25年度の国有林の林道別の捕獲効率C P U E（捕獲数／延べわな数）を環境省の作成した1kmメッシュ単位の捕獲数の図上に示す。

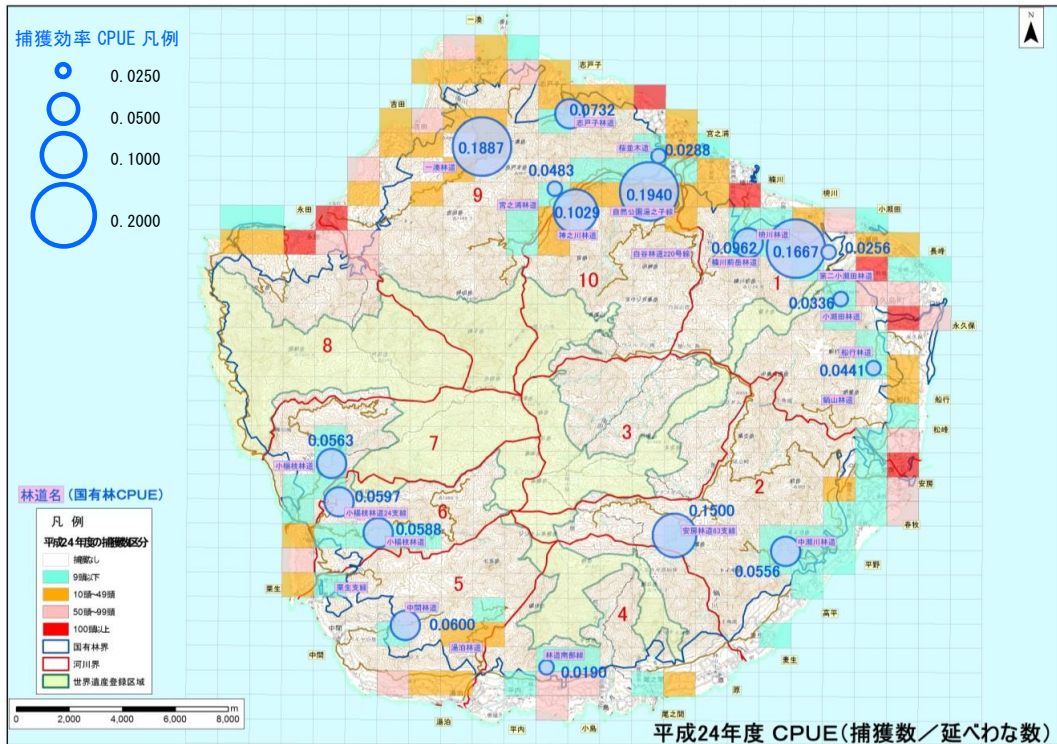


図4 平成24年度における林道別の捕獲効率C P U E（捕獲数／延べわな数）

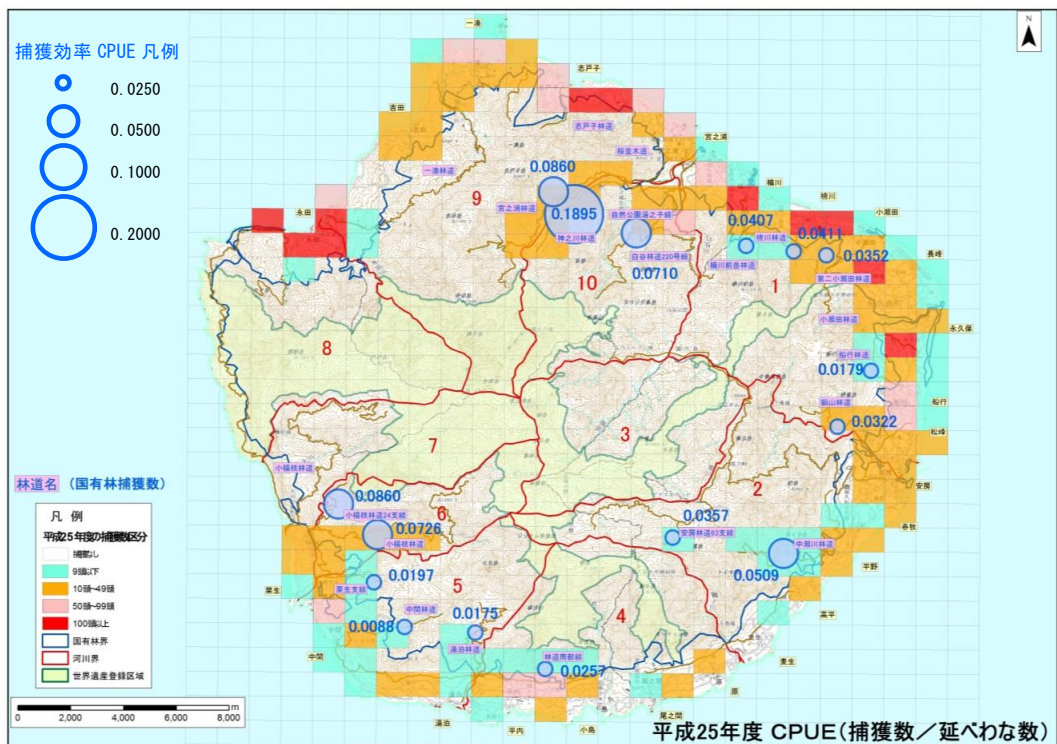


図5 平成25年度における林道別の捕獲効率C P U E（捕獲数／延べわな数）

(注) (ベース図の出典) 平成25年度屋久島国立公園におけるヤクシカ対策基礎情報整理業務報告書 (H26.3: 環境省九州地方環境事務所)

## 平成26年度ヤクシカ捕獲状況

平成26年度	4月～5月	6月～7月	8月～9月	計
上屋久町猟友会	538 頭 (168%)	549 頭 (105%)	418 頭 (83%)	1,505 頭 (111%)
屋久町猟友会	235 頭 (142%)	239 頭 (128%)	230 頭 (113%)	704 頭 (126%)
国有林	15 頭 -	95 頭 (167%)	124 頭 (155%)	234 頭 (171%)
計	788 頭 (162%)	883 頭 (115%)	772 頭 (98%)	2,443 頭 (120%)

注:( )内の割合は、前年度比

出典:屋久島町資料、屋久島森林管理署資料

## (参考)H25捕獲実績

平成25年度	4月～5月	6月～7月	8月～9月	計
上屋久町猟友会	320 頭	524 頭	506 頭	1,350 頭
屋久町猟友会	166 頭	187 頭	204 頭	557 頭
国有林		57 頭	80 頭	137 頭
計	486 頭	768 頭	790 頭	2,044 頭

出典:屋久島町資料、屋久島森林管理署資料